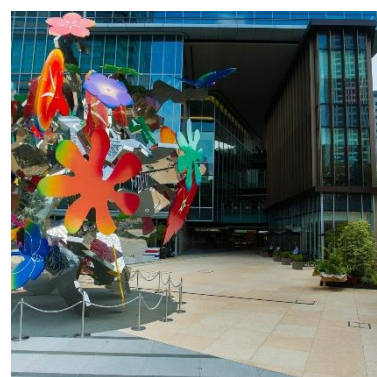
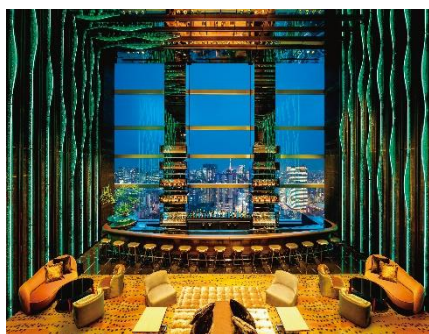


2026 年 7 月 24 日
株式会社西武不動産ビルマネジメント

ホテルに加えて、オフィス・商業施設の BM 業務も担当し、DX 化を推進中。
**大型複合施設「東京ガーデンテラス紀尾井町」において「紀尾井タワー」
（オフィス・ホテル棟）の統括管理業務（BM 業務）を今年度より開始**

株式会社西武不動産ビルマネジメント（本社：東京都豊島区、代表取締役社長：徳永清久）では、大型複合施設「東京ガーデンテラス紀尾井町」において、「紀尾井タワー」（オフィス・ホテル棟）の統括管理業務（BM 業務）を今年度より開始いたしました。これまで当社では、「紀尾井タワー」において、株式会社西武・プリンスホテルズワールドワイドが運営するホテル施設「ザ・プリンスギャラリー東京紀尾井町」の BM 業務を行ってまいりましたが、今般株式会社西武不動産プロパティマネジメントが運営するオフィス・商業区画の BM 業務を加え、「紀尾井タワー」全体の統括管理業務（BM 業務）を担当することになりました。



（写真左から） ザ・プリンスギャラリー東京紀尾井町（ホテル）・紀尾井タワー（外観）・紀尾井テラス（商業区画）

■東京ガーデンテラス紀尾井町について

東京ガーデンテラス紀尾井町は、2016 年 7 月 27 日に、「品と、格と、未来と。」をキーメッセージに、歴史がもたらす品格や街の記憶を未来につなぐ場として誕生した大型複合施設で、2 つの棟「紀尾井タワー」と「紀尾井レジデンス」、そして「赤坂プリンスクラシックハウス」から構成されています。また、緑豊かな施設内には 3 つの広場や、バラ園、ビオトープを有しており、館内に複数設置された数々のパブリックアートとの調和をはかっています。

当社はこれまで、商業施設、ホテル・レジャー施設、オフィスビル、住宅など、さまざまな施設において施設管理、環境衛生、保安警備等、建物の維持・保全・修繕業務を担い、施設を利用される方々の日常を支えてまいりました。建物や設備の安定運用を継続するには、専門知識に基づく継続的な点検と、故障発生時の迅速かつ的確な緊急対応が不可欠ですが、少子高齢化による専門分野の人財不足は今後ますます顕著となることが予想され、業務効率化（省人化）や属人化の解消による業務の標準化等、設備管理業務の体制強化は当社だけではなく、ビルメンテナンス業界で喫緊の課題です。

このような課題への解決策の一つとして、「東京ガーデンテラス紀尾井町」では、「環境問題への配慮を含めたペーパーレス化」「建物管理業務の軽減化」を目指し、高度なセキュリティ機能・ストレージ容量が無制限・多くのビジネスツールとの連携を可能にしたストレージサービスソフトや、来訪者の受付・入退館管理をデジタル化し、QR コードによるスムーズな受付対応や、来訪者情報・入退館記録の一元管理を可能にする受付システム、紙が中心の点検・検針・業務報告書の作成などをスマホアプリで撮影することにより、あらゆる業務が完結し、収集データの見える化・web ダッシュボードで一元管理できるシステム等の導入による DX 化の推進により、省力化を図っています。

■株式会社西武不動産ビルマネジメントについて

当社はホスピタリティを基盤に、施設管理・環境衛生・保安警備業務をワンストップで提供し、施設の安全・安心・快適性を総合的に支えるビルマネジメント会社です。社内には 51 種の専門資格を持つ技術者がおり、高度な設備管理、清掃・警備を含む総合対応、来訪者対応まで含めたフロント機能により、施設価値と利用者満足度の向上に寄与しています。西武グループの「不動産事業 4 社体制」の一翼として、これまでは主として西武グループの資産価値最大化と運営効率化に貢献してまいりましたが、老朽化対策、防火・防災対策、快適性向上ニーズの高まりを背景に、総合ビルマネジメントの社会的需要が増すなか、当社は多様な施設で培ったノウハウと高品質サービスを強みに、今後はグループ外施設へも価値提供を拡大し、社会に広く貢献してまいります。

会 社 名：株式会社西武不動産ビルマネジメント

住 所：東京都豊島区東池袋 3-1-5 サンシャインシティプリンスホテル 2F

設 立：1983 年 9 月 1 日

資 本 金：3,000 万円

従業員数：565 名（2026 年 4 月 1 日現在）

事業内容：総合ビルマネジメント事業（施設・設備管理事業、環境衛生事業、保安警備事業）

H P：<https://www.seiburealestate-bm.jp/>

以上

本件に関する報道各位からのお問合せ先

株式会社西武不動産ビルマネジメント セールス＆マーケティング課

担当：奥山

Email：sbm_pract@seibugroup.jp

TEL：03-5924-6399 FAX：03-5924-6377